第2次総合計画施策評価シート《令和3年度分》

施策コード	基本目標	5	【都市基盤】良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち
5 ― 7	施策目標	7	港湾地域等の整備促進

SDGs 連携分野	
目標17.　持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する	
17 パートナーシップで目標を達成しよう	

目指すべきまちの姿	港湾地域機能の充実とともに物流が活発化し、地域経済をけん引しているとともに、親水・交流の空間として活かされています。

●主要施策と概要【PLAN】	この1年間の成果及び反省点【DO】	担当課	評価【CHECK】
（1）物流・産業拠点の形成促進 ・ コンテナ機能の拠点化や広域流通拠点の形成など物流機能の集積等による効率的で質の高い物流拠点形成のさらなる促進や、増加するコンテナ貨物需要に対応するための新たなコンテナターミナルの確保などについて国・県・名古屋港管理組合等に、引き続き要望していきます。 ・「 アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」の指定を受けた地区（弥富ふ頭の一部）が、先端技術集約型の次世代産業拠点となるよう、国・県・名古屋港管理組合・企業等との連携を図ります。	コンテナターミナルについては、関係機関に出向き要望活動を行いました。今後も関係機関と連携して新たなコンテナターミナルの確保を要望していきます。 特区についても具体的な進展がない状態にあり、今後も関係機関と連携して特区の形成を要望していきます。	企画政策課	C
（2）親水空間・交流空間の充実促進 ・ 港ならではのロケーションを活かした親水・レクリエーション機能の充実や、家族で楽しめる魚釣り公園の整備などを名古屋港管理組合に、引き続き要望していきます。	継続的に関係先に出向き、要望活動を行ってるものの特に事業の進捗はありませんでした。今後も関係機関と連携して親水空間・交流空間の充実に向けた要望を行っていきます。	企画政策課	C
（3）ポートアイランドへの対応 ・ 新たな情勢の変化に対応するための留保ゾーンに設定されているポートアイランドについて、社会経済情勢を注視しつつ、国・県・名古屋港管理組合等とその活用等に関する調整を進めます。	具体的な計画を定めておらず、特に事業の進捗はありませんでした。今後はポートアイランドの利活用について関係機関と早期活用に向けた協議を活性化する必要があります。	企画政策課	D
（4）木曽岬干拓地の都市的土地利用の促進 ・ 愛知県、三重県及び関係市町との連携のもと、本市の発展につながる事業展開が図られるよう、市街化調整区域の地区計画等を活用し、開発事業を促進します。	当該地は愛知県有地であり、現時点で県に都市的土地利用の計画が無いため、進展していません。	都市整備課	E

●施策目標に対する市民満足度	単位	現状値（平成29年度）	目指す方向性	中間値（令和4年度）
港湾地域（物流・交流ゾーン等）の整備	%	13.9	↗	

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値				目標値（目指す方向性）	
		（平成29年度）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和10年度
該当なし								

事業No	実施計画に係る事業名	担当部署	今後の進め方【ACTION】
	該当なし		

施策の今後の方針【ACTION】	港湾整備は、市の発展に大きな影響があるため引き続き国、県、名古屋港管理組合等に要望していきます。